



iQ Series

2500 Watt 2 Way 8"/10"/12"/15" Powered Loudspeaker
3000 Watt 15"/18" Powered Subwoofer Klark Teknik DSP Technology,
Speaker Modelling and ULTRANET Networking

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてます。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カート

を使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

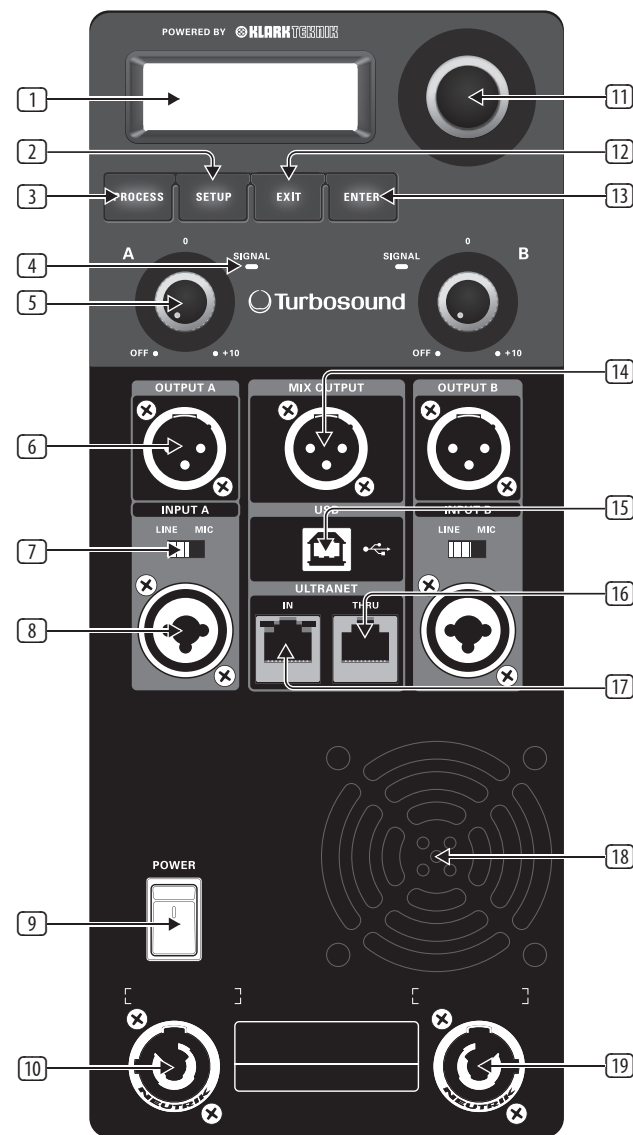
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

アプリケーションに Turbosound スピーカー製品をお選びいただきありがとうございます。この製品またはその他の Turbosound 製品の詳細については、当社の Web サイト turbosound.com をご覧ください。

スピーカーの開梱

ユニットを開梱した後、損傷がないか注意深く確認してください。損傷が見つかった場合は、すぐにサプライヤーに通知してください。荷受人であるあなたは、いかなる請求も扇動しなければなりません。将来の再出荷に備えて、すべてのパッケージを保管してください。

コントロール



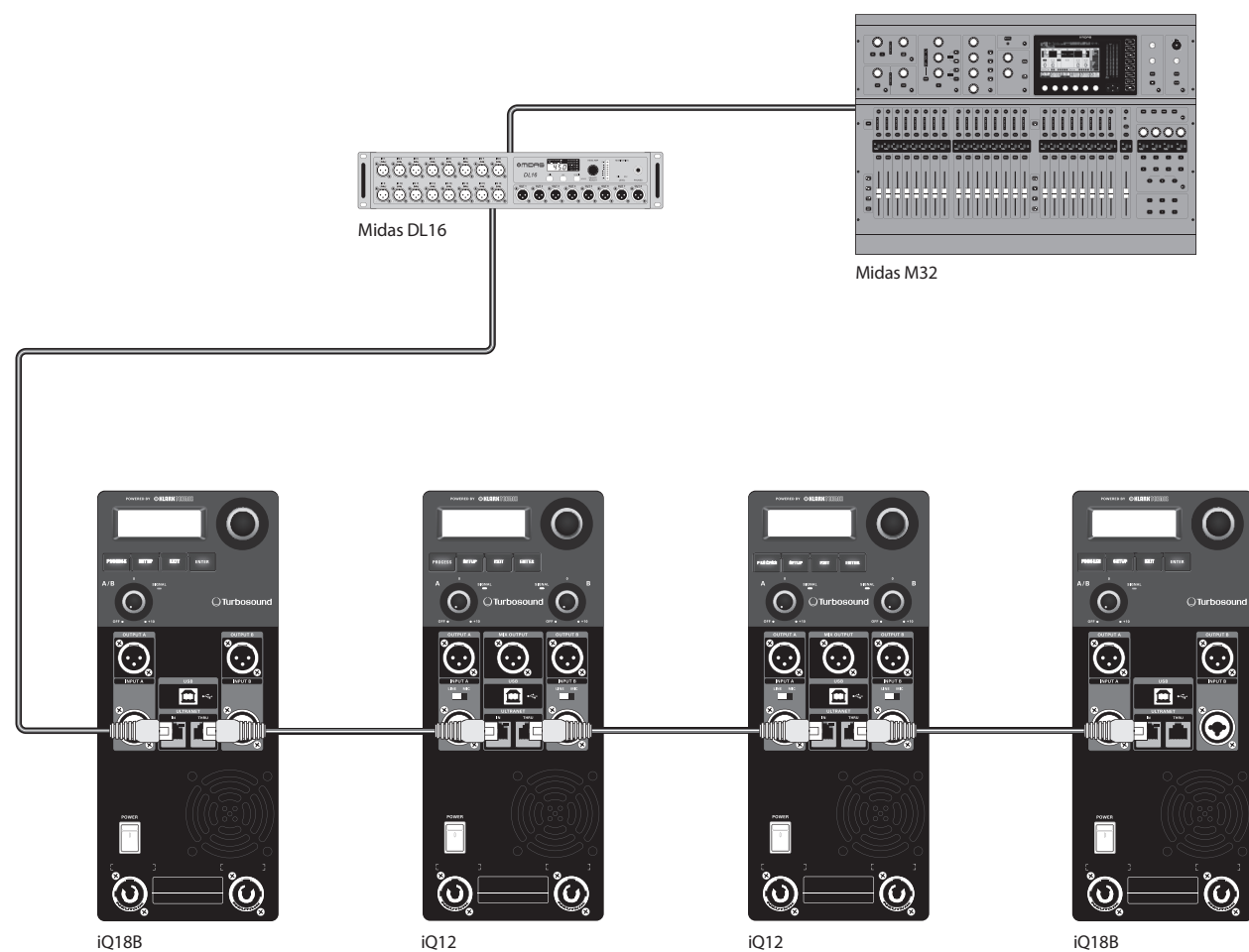
- ① **液晶画面** 現在の DSP モジュールとパラメータ設定を表示します。
- ② **設定** ボタンは、DSP 処理モジュール内のパラメーターをステップスルーします。
- ③ **処理する** ボタンは DSP 処理モジュールをステップスルーします。
- ④ **シグナル LED** チャンネルが信号を受信していることを示すために点灯します。
- ⑤ **利得** コントロールは、アナログ入力レベルを調整します。信号ゲインを上げるには、コントロールを時計回りに回します。ゲインを下げるには、ノブを反時計回りに回します。(フルレンジモデルには、チャンネル A と B に別々の GAIN ノブがありますが、iQ15B と iQ18B サブウーファーには、両方のチャンネルに 1 つの専用 A/B ノブがあります。)
- ⑥ **出力 A/出力 B XLR** コネクターは、INPUT A または INPUT B 信号の未処理のコピーを提供します。
- ⑦ **LINE/MIC** スイッチは、INPUT A と INPUT B の入力感度を調整します。
- ⑧ **入力 A/入力 B** コンボジャックは、XLR、バランス型 ¼" TRS、またはアンバランス型 ¼" TS コネクタを使用して入力信号を受け入れます。
- ⑨ **パワー** スイッチはユニットのオンとオフを切り替えます。
- ⑩ **AC 入力 Neutrik powerCON** ツイストロックコネクタが取り付けられた電源ケーブルからの電源接続を受け入れます。
- ⑪ **エンコーダーノブ** グラフィックモードと編集モードを切り替え (押すと)、パラメータ値を変更します (回転すると)。
- ⑫ **出口** ボタンを押すと、最上位の DSP 画面に戻ります。
- ⑬ **入力** ボタンを押すと、変更が保存され、編集モードが無効になります。
- ⑭ **ミックス出力 XLR** ジャック (iQ15B および iQ18B サブウーファーでは使用できません) は、入力 A 信号と入力 B 信号の合計で構成されるポストゲイン信号を送信します。
- ⑮ **USB** 接続により、ファームウェアの更新とコンピューターを介したパラメーターのリモート制御が可能になります。お使いのコンピューター用の DSP 制御ソフトウェアをダウンロードするには、turbosound.com にアクセスしてください。
- ⑯ **ウルトラネットスルー** 未処理のデジタルオーディオを ULTRANET IN コネクタから追加の ULTRANET 搭載デバイスに送信します。
- ⑰ **ウルトラネットイン RJ45** プラグには、2 つのリンクされた緑色のステータス LED が付属しています。CAT 5 ケーブルが接続され、有効な ULTRANET 信号が検出されると、両方の LED が同時に点灯し、ULTRANET 信号を使用する準備ができたことを示します。
- ⑱ **換気扇** 速度は自動的に調整され、トラブルのない操作を保証します。
- ⑲ **AC リンク出力 Neutrik powerCON** ツイストロックコネクタ付きの電源ケーブルを使用して他のデバイスに電源を接続します。

ネットワーク機能

すべてのiQパワースピーカーは、USB経由のリモートコントロールを提供します。USB接続により、ユーザーはPC専用のiQソフトウェアを使用して、すべてのDSPパラメーターを構成および監視できます。

DSPファームウェアは、USB接続を介して更新することもできます。最新のファームウェアバージョンについては、turbosound.comにアクセスしてください。

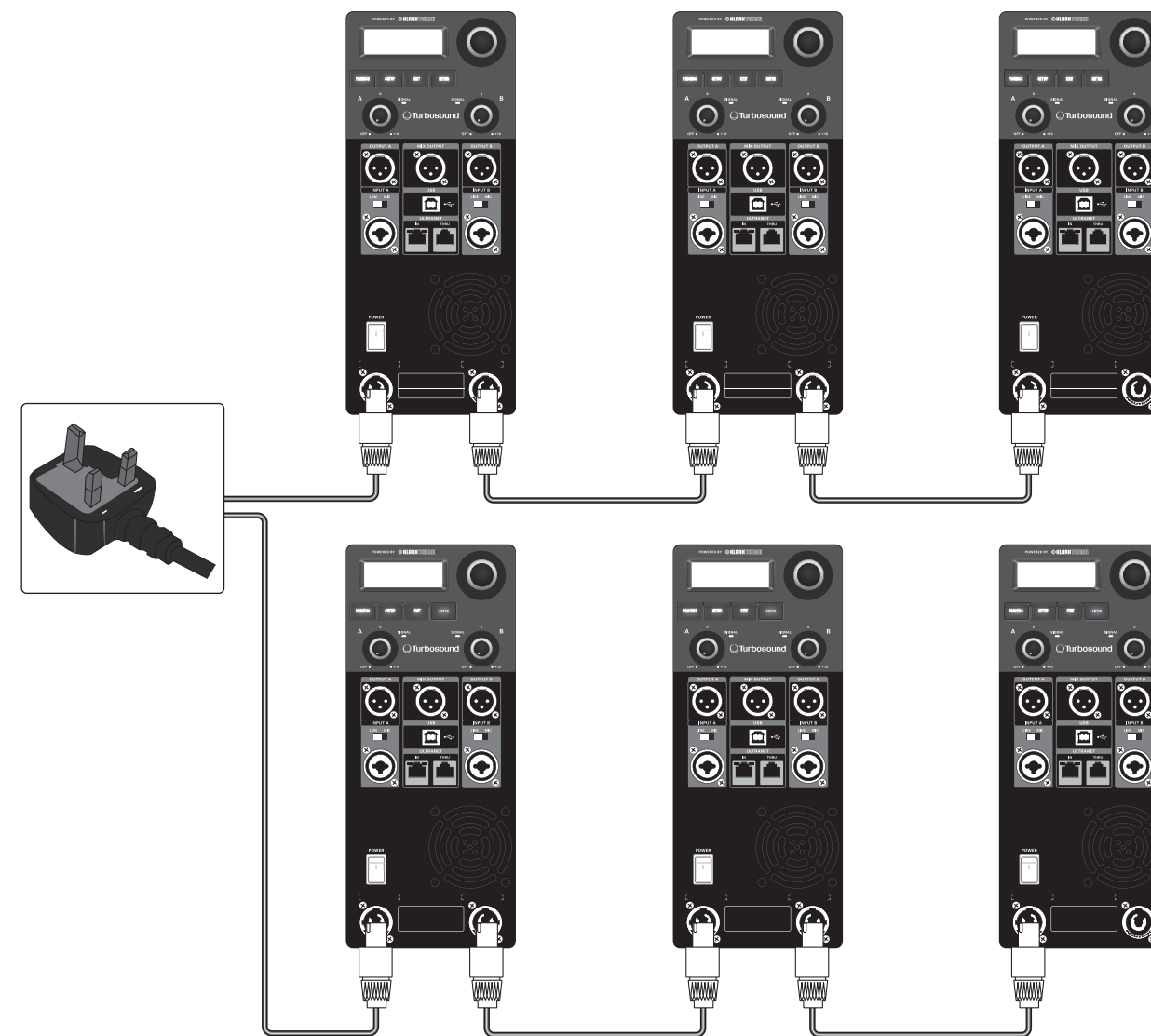
iQスピーカーは、RJ45コネクタ付きのCAT5ケーブルを使用したULTRANET INおよびTHRU接続を通じて独自のULTRANETネットワーク機能も提供します。ULTRANETを使用すると、ユーザーは、iQシステム、およびデジタルミキサーやパーソナルモニターシステムなどの他のULTRANET搭載デバイス全体で、最大16の独立した24ビットオーディオチャンネルを一方向に送信できます。1本のULTRANETケーブルで最大7台のデバイスを直列に接続できます。ULTRANETは、モデル化されたスピーカーのiQ選択のリモートコントロールにも使用できます。



Midas M32 デジタルミキサーおよび Midas DL16 デジタルスネークとの ULTRANET 接続

ネットワーク化された主電源

iQスピーカーは、Neutrik powerCON ロック電源コネクタ付きの電源ケーブルを使用して、主電源のネットワーク伝送も容易にします。iQスピーカー間でネットワーク化された主電源を設定するには、最初に、powerCON コネクタで終端する電源ケーブルを背面パネルのAC INPUT コネクタに接続します。追加のスピーカーのダウンラインに電力を供給するには、両端に powerCON コネクタを備えた電源ケーブルを最初のスピーカーのAC LINK OUTPUT から次のiQスピーカーのAC INPUT まで直列に配線します。リンクされたシステムの最大数は、AC電源電圧と、パワーチェーン内の個々のシステムの最大消費電流によって異なります。パワーチェーンをリンクするときは、内蔵コネクタと付属のACメインケーブルが過負荷にならないようにしてください。総消費電流の計算方法がわからない場合は、



直列電源のiQスピーカー

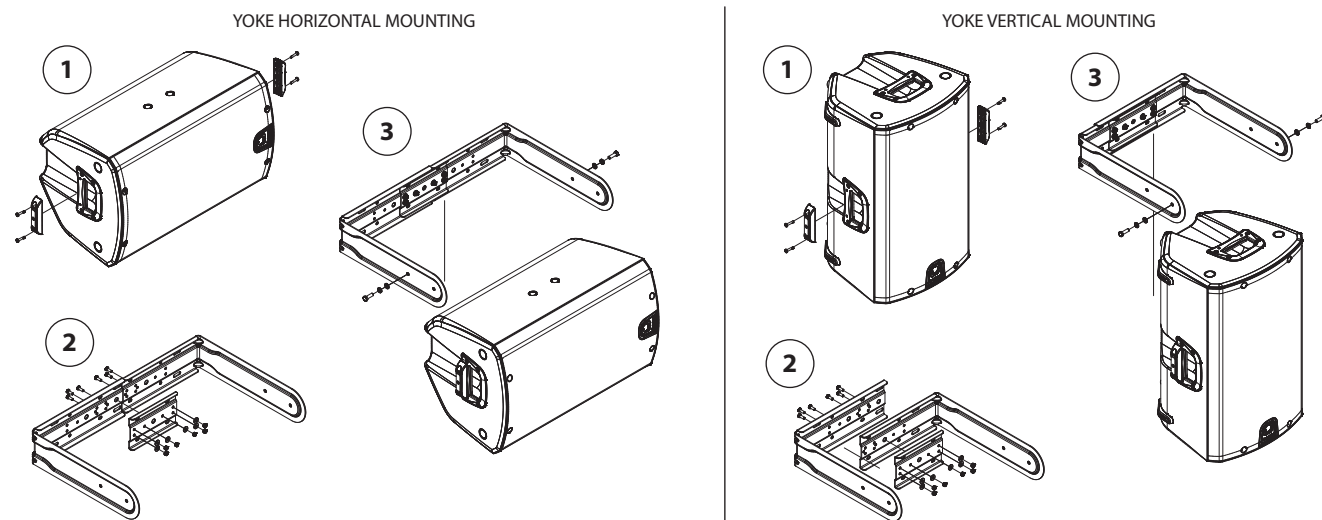
取り付けと固定

iQ シリーズパワードスピーカーは、恒久的な設置で考えられる多くの取り付け方法に適合するように、複数の内部リギングポイントを備えて設計されています。すべてのキャビネットは、オプションの M10 アイボルトを使用して、上部、下部、側面、および背面にある内部リギングポイントに接続するだけで簡単に吊り下げることができます。最も簡単な方法は、上部の 2 つのリギングポイントと、背面パネルの中央にある 1 つのプルバックリギングポイントを使用することです。適切なプラスチックキャップを取り外し、アイボルトを挿入します。アイボルトの長さは 30 mm 以上である必要があります。後部のリギングポイントを使用してキャビネットに角度を付け、部屋を最適にカバーします。

壁と天井のブラケット

ターボサウンド iQ8-WB、iQ10-WB、iQ12-WB、iQ15-WB の壁と天井のブラケットは、iQ シリーズでオプションで利用できます。

次の図は、オプションの取り付けブラケット (iQ8-WB、iQ10-WB、iQ12-WB、および iQ15-WB) のアセンブリを示しています。



ステップ1:ヨークスペーサーを固定する

アイテム	説明	量
1	ヨークスペーサー	2
2	M5 x 25 mm ネジ、ナイロンスレッドロック付き	4

ステップ2: スチールヨークブラケットを組み立てる: iQ12 および iQ15

アイテム	説明	量
1	スチールヨークブラケット 1	1
2	スチールヨークブラケット 2	1
3	スチールヨークブラケット 3	1
4	M6 平ワッシャー	6
5	M6 x 16 mm ネジ	6
6	M6 ナイロンロックナット	6

ステップ2: スチールヨークブラケットを組み立てる: iQ8 および iQ10

アイテム	説明	量
1	スチールヨークブラケット 1	1
2	スチールヨークブラケット 2	1
3	M5 x 15 mm ネジ	2(iQ8) 4(iQ10)
4	M5 平ワッシャー	2(iQ8) 4(iQ10)
5	M5 ナイロンロックナット	2(iQ8) 4(iQ10)

ステップ3: ピーカーをヨークブラケットに配置する

アイテム	説明	量
1	スチールヨークブラケットアセンブリ	1
2	M8 x 25 mm ネジ	2
3	M8 平ワッシャー	2
4	M8 スプリングロックワッシャー	2

ノート: iQ8 および iQ10 の場合、完成したブラケットには 2 個しか必要ありませんが、iQ12 および iQ15 ブラケットには 3 個が必要です。

ポールマウント

フルレンジ iQ スピーカーモデル (iQ8、iQ10、iQ12、および iQ15) は、独立して、または iQ サブウーファーモデル (iQ15B、iQ18B) と組み合わせて、ポールマウントすることもできます。iQ ポールマウントソケットにより、フルレンジモデルを真っ直ぐに取り付けるか、7.5° 下向きに角度を付けて最適なカバレッジを実現できます。

iQ10、iQ12、および iQ15 モデルを片側に配置して、ウェッジモニターとして展開することもできます。これらのモデルは、上向きの音の分散を助けるために、側面が 48° の角度で設計されています。

輸送

サブウーファーには、ポータブルサウンドシステムとして使用する際の輸送を容易にするためのキャスターが付属しています。キャスターをキャビネットの背面に組み立てるには、スピーカーの背面から 16 本のボルトを取り外し、キャスターを取り付け穴に合わせてボルトを交換します。

重要な注意点: 恒久的に設置されたサウンドシステムの取り付けは、必要なタスクを実行するために必要な経験と認定を受けた資格のある担当者が行わない限り、危険な場合があります。壁、床、または天井は、実際の荷重を安全かつ確実に支えることができなければなりません。使用する取り付けアクセサリは、スピーカーと壁、床、または天井の両方に安全かつ確実に固定する必要があります。

リギングコンポーネントを壁、床、または天井に取り付けるときは、使用するすべての固定具と留め具が適切なサイズと定格荷重であることを確認してください。壁と天井のクラディング、および壁と天井の構造と構成はすべて、特定の固定配置を特定の負荷に対して安全に使用できるかどうかを判断する際に考慮する必要があります。キャビティプラグまたはその他の特殊な固定具は、必要に応じて適切なタイプである必要があり、メーカーの指示に従って取り付け使用する必要があります。

ライティングシステムの一部としてスピーカーキャビネットを操作すると、正しく取り付けられていないと、深刻な健康上のリスクにさらされたり、死亡する可能性があります。さらに、設置または飛行の前に、電氣的、機械的、および音響上の考慮事項について、資格のある認定された (地方の州または国の当局による) 担当者と話し合うようにしてください。

スピーカーキャビネットは、ユニットに付属の専用機器と元の部品およびコンポーネントを使用して、資格のある認定された担当者のみがセットアップおよび飛行するようにしてください。不足している部品やコンポーネントがある場合は、システムのセットアップを試みる前にディーラーに連絡してください。





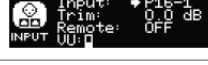

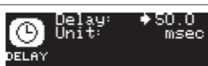

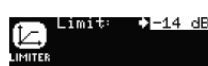
お住まいの国で適用される地域、州、およびその他の安全規制を必ず遵守してください。同封の「サービス情報シート」に記載されている Music グループ会社を含む Music グループは、製品の不適切な使用、設置、または操作に起因するいかなる損害または人身傷害についても責任を負いません。システムが安全で安定した状態に保たれていることを確認するために、資格のある担当者が定期的にチェックを行う必要があります。スピーカーが飛んでいる場所では、スピーカーの下の領域に人の往来がないことを確認してください。一般の人が立ち入りまたは使用できる場所にスピーカーを飛ばさないでください。

スピーカーは、動作していない場合でも磁場を生成します。したがって、そのような分野 (ディスク、コンピューター、モニターなど) の影響を受ける可能性のあるすべての資料を安全な距離に保管してください。安全な距離は通常 1~2 メートルです。

iQDSP メニュー構造

JP

		フルレンジ	サブウーファー	関数
		モデル「xyz」	モデル「xyz」	Turbosound シグネチャーボイスिंगまたは業界標準製品の DSP モデルのいずれか、さまざまなサウンドモデルから選択します。
		なし	なし	周波数応答をデフォルト設定に設定します。
		住む	住む	一般的なライブサウンド設定に周波数応答を設定します。
		スピーチ	スピーチ	音声明瞭度を最適化するための周波数応答を設定します。
		再生	再生	音楽の再生に最適な周波数特性を設定します。
		ユーザー	ユーザー	対応するサブメニューに入ると、独自の周波数応答設定を定義できます。
		低/高棚	低/高棚	低シェルピングフィルターと高シェルピングフィルターを定義できます。
		パラメトリック 1&2	パラメトリック 1&2	パラメトリックベルタイプの EQ (周波数、品質、ゲイン) を定義できます。
		なし	なし	ユニットはデフォルトのフルレンジ/サブウーファー再生用に設定されています。
		—	iQ8	iQ8 フルレンジスピーカーと組み合わせて使用するのに理想的な設定のプリセット。
		—	iQ10	iQ10 フルレンジスピーカーと組み合わせて使用するのに理想的な設定のプリセット。
		—	iQ12	iQ12 フルレンジスピーカーと組み合わせて使用するのに理想的な設定のプリセット。
		—	iQ15	iQ15 フルレンジスピーカーと組み合わせて使用するのに理想的な設定のプリセット。
		iQ15B	—	iQ15B サブウーファー用のハイパスアライメントのプリセット。
		iQ18B	—	iQ18B サブウーファー用のハイパスアライメントのプリセット。
		ユーザー	ユーザー	他のフルレンジまたはサブウーファースピーカーシステムと組み合わせるためのユーザークロスオーバーサブメニュー。
		周波数	周波数	目的のクロスオーバー周波数を選択します。フルレンジシステムの場合: 75 Hz~400 Hz サブウーファーシステムの場合: 50 Hz~150 Hz
		段階	段階	絶対位相を調整します (0° または 180°)

		フルレンジ	サブウーファー	関数
		自動	自動	必要な数のフィルターを自動的に設定します。新しいフィードバック周波数が検出されると、最初のフィルターが解放されて新しい周波数が減衰します。
		独身	独身	最大 8 つのフィードバックフィルターで、FBQ (フィードバック検出) 機能をアクティブにします。
		学び	学び	8 つのフィルターすべてが設定された後、フィードバック周波数を検索して設定をロックする自動手順。 警告! この手順の間、耳の保護具を使用してください。フィードバック信号がシステムの最大レベルに近づく可能性があります。警告! 聴覚障害を引き起こす可能性があります。
		リセット	リセット	すべてのフィルターをリセットします。
		入力	入力	オーディオ入力ソースを選択できます。「アナログ」、「ウルトラネット」(例: P16 モニタリングシステムまたは ULTRANET 経由の M32 オーディオ) および「自動」(ULTRANET が接続されていない場合は自動的にアナログに切り替わります) から選択します。 このページには、ハードウェア (HW: A または B など) とファームウェアバージョン (FW: V2.2 など) も表示されます。
		チャンネル	チャンネル	ULTRANET P16 デジタル入力チャンネルを選択します。
		トリム	トリム	ULTRANET デジタル入力の入力ゲインをある範囲で調整します fm +10 dB~-30 dB
		リモート	リモート	誤用から保護するために、ULTRANET リモートコントロール機能を有効にします。
		VU	VU	ULTRANET 経由で受信する 16 チャンネルすべてのそれぞれの入力レベルを表示します。ULTRANET 入力を選択されている場合にのみ表示されます。
		台	床	スピーカーをポールマウントスタンド (フルレンジ) または床 (サブウーファー) に配置します。
		壁	壁	スピーカーを壁の上または隣に配置するため (固定設置)。あるいは、モニタースピーカー (ウェッジ) として。
		シーリング	—	スピーカーを天井の隣の壁に配置するため (固定設置)。
		コーナー	コーナー	スピーカーを天井の隣の隅に配置するため (固定設置)。スピーカーをコーナー (サブウーファー) に配置します。
		遅れ	遅れ	遅延の量を調整します (最大 300 ミリ秒 = 103.08 m または 338.19 フィート)。
		単位	単位	ミリ秒、メートル、フィートから選択します。
		制限	制限	入力信号のリミッターしきい値を調整します (OFF から -30 dB まで)。このしきい値調整により、iQ システムの定格最大出力を下回る最大出力電力を設定できます。

iQDSP メニュー構造

	フルレンジ	サブウーファー	関数
 ロード	1-20。	1-20。	特定のプリセットをロードするには、エンコーダーを回して目的のプリセットの番号を選択してから、ENTER ボタンまたはエンコーダーのいずれかを選択します。確認を求められたら、エンコーダーをもう一度押すか、終了して中止します。
 保存する	1-20。	1-20。	プリセットを保存するには、それぞれのプリセットスロットを選択し、ENTER またはエンコーダーを押します。
 サブメニュー	プリセットを保存	プリセットを保存	エンコーダーで文字を選択し、を押して各文字を確認することにより、プリセットに名前を付けます。終了したら、ENTER ボタンを押してプリセットを保存します。
 設定	対比	対比	LCD パネルのコントラストを調整します。デフォルトのコントラスト値は 15 です。
 画面	画面	画面	オン: LCD スクリーンセーバー (デフォルト) は、約 30 秒後に自動的にオンになります。2 分。オフ: LCD は約 30 秒後に自動的にオフになります。5 分。
 画面	画面	画面	スクリーンセーバーは、ULTRANET チャネルがアクティブな入力として選択されていることを示します。
	ロゴ	ロゴ	OFF: フロントパネルのロゴ照明を無効にします。 オン: フロントパネルのロゴ照明をアクティブにします。 LIMIT: リミッターがアクティブになるとロゴが点灯します。
 設定	ロック	ロック	デバイスをロックし、エンコーダーでパスワード文字を選択し、を押して各文字を確認することにより、パスワードを作成します。終了したら、ENTER ボタンを押します。パスワードを入力するか、USB 経由で iQ ソフトウェアを実行している PC にユニットを接続して、デバイスのロックを解除します。ソフトウェアはパスワードを必要としません。
 サブメニュー			
 警告	警告	警告	過熱した場合、LCD 画面にアラートが表示され、ユニットが冷えるまでアンプがシャットダウンします。

LCD グラフィックインジケータ

パラメータが選択され、初期のデフォルト設定から変更されたことをユーザーがすぐに認識できるように、トップレベル画面のパラメータに関連するテキストが反転し、白い背景の黒いテキストに変わります。例として、次のスクリーンショットは、iQ8 のデフォルトサウンドがモデル化された PS8 サウンドに変更されたときに、MODEL 関数のテキストがどのように変化するかを示しています。



このインジケータ機能は、メインの DSP メニューレベルでのみ発生し、トップレベルの SETUP メニューの 2 ページ目の LOAD、SAVE、および SETUP サブセクションを除くすべての DSP 関連機能で機能します。

JP 技術仕様

	iQ8	iQ10	iQ12
システム			
周波数応答	60 Hz – 18 kHz ± 3dB 55 Hz – 20 kHz -10 dB	55 Hz – 18 kHz ± 3dB 50 Hz – 20 kHz -10 dB	52 Hz – 18 kHz ± 3dB 45 Hz – 20 kHz -10 dB
公称分散	90°H x 90°V @ -6 dB ポイント	90°H x 60°V @ -6 dB ポイント	80°H x 60°V @ -6 dB ポイント
最大 SPL	128 dB ピーク	129 dB ピーク	130 dB ピーク
クロスオーバータイプ	アクティブ	アクティブ	アクティブ
トランスデューサー	1 x 8" (208 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25.4 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 10" (256 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25.4 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 12" (308.5 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25.4 mm) HF 圧縮ドライバー
リミッタ	独立した HF、LF、ピークおよび rms	独立した HF、LF、ピークおよび rms	独立した HF、LF、ピークおよび rms
増幅器			
最大出力電力*	2,500 W	2,500 W	2,500 W
タイプ	クラス D	クラス D	クラス D
保護	短絡、開回路、熱	短絡、開回路、熱	短絡、開回路、熱
コネクタ			
入力 A/B	2x コンボジャック/XLR	2x コンボジャック/XLR	2x コンボジャック/XLR
感度	ライン + 4 dBu、マイク -22 dBu、切り替え可能	ライン + 4 dBu、マイク -22 dBu、切り替え可能	ライン + 4 dBu、マイク -22 dBu、切り替え可能
入力インピーダンス	20 kΩ 不平衡、40 kΩ 平衡	20 kΩ 不平衡、40 kΩ 平衡	20 kΩ 不平衡、40 kΩ 平衡
最大入力レベル	+21 dBu	+21 dBu	+21 dBu
出力 A/B	入力にリンクされた 2x XLR	入力にリンクされた 2x XLR	入力にリンクされた 2x XLR
ミックス出力	XLR、バランス	XLR、バランス	XLR、バランス
出力インピーダンス	100 Ω 不平衡、200 Ω 平衡	100 Ω 不平衡、200 Ω 平衡	100 Ω 不平衡、200 Ω 平衡
ウルトラネット入力/リンク	2x RJ45	2x RJ45	2x RJ45
主電源	Neutrik powerCON 入力 20 A およびリンク 15 A	Neutrik powerCON 入力 20 A およびリンク 15 A	Neutrik powerCON 入力 20 A およびリンク 15 A
コントロール			
DSP	ロータリープッシュエンコーダ PROCESS、SETUP、EXIT、ENTER のボタン	ロータリープッシュエンコーダ PROCESS、SETUP、EXIT、ENTER のボタン	ロータリープッシュエンコーダ PROCESS、SETUP、EXIT、ENTER のボタン
ミキサーセクション	2x ゲインコントロール (チャンネル A および B) 2x ライン/マイクスイッチ	2x ゲインコントロール (チャンネル A および B) 2x ライン/マイクスイッチ	2x ゲインコントロール (チャンネル A および B) 2x ライン/マイクスイッチ
ユーザー DSP 機能			
工場出荷時の EQ プリセット	ポジショニング、サウンドモード、サウンドモデリング、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、サウンドモデリング、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、サウンドモデリング、FBQ
画面	LCD 128 x 32、青色のバックライト付き	LCD 128 x 32、青色のバックライト付き	LCD 128 x 32、青色のバックライト付き
遅れ	0~300 ミリ秒	0~300 ミリ秒	0~300 ミリ秒
平準化	ハイシェルフ EQ とローシェルフ EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフ EQ とローシェルフ EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフ EQ とローシェルフ EQ 2x パラメトリック EQ
リミッタ	ゼロアタック入力リミッター	ゼロアタック入力リミッター	ゼロアタック入力リミッター
プリセット	合計 20 のプリセット、 19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、 19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、 19 のユーザー定義可能
クロスオーバー	ハイパス LR24 dB / oct	ハイパス LR24 dB / oct	ハイパス LR24 dB / oct
保護	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能

	iQ8	iQ10	iQ12
ウルトラネットデジタルネットワーク			
システム			
信号レイテンシー	16 チャンネル <0.9 ミリ秒	16 チャンネル <0.9 ミリ秒	16 チャンネル <0.9 ミリ秒
ケーブル配線			
ケーブルケーブルの長さ	シールド CAT5 最大 246 フィート/75 m を推奨	シールド CAT5 最大 246 フィート/75 m を推奨	シールド CAT5 最大 246 フィート/75 m を推奨
電源			
消費電力	150 W @ 1/8 最大電力	150 W @ 1/8 最大電力	150 W @ 1/8 最大電力
電圧(ヒューズ)			
アメリカ/カナダ	120 V, ~60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V, ~60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V, ~60 Hz (T 15 AH 250 V)
英国/オーストラリア/ヨーロッパ	220~240 V, ~50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V, ~50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V, ~50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
韓国/中国	220~240 V, ~50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V, ~50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V, ~50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
日本	100 V, ~50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V, ~50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V, ~50/60 Hz (T 15 AH 250 V)
囲い			
寸法 HWD	457 x 279 x 279 mm (18.0 x 11.0 x 11.0")	526 x 324 x 316 mm (20.7 x 12.7 x 12.4")	609 x 370 x 370 mm (24.0 x 14.5 x 14.5")
正味重量	15.6 kg (34 ポンド)	17.8 kg (39 ポンド)	21.1 kg (46 ポンド)
工事	射出成形ポリプロピレンエンクロージャ	射出成形ポリプロピレンエンクロージャ	射出成形ポリプロピレンエンクロージャ
終了	黒塗装	黒塗装	黒塗装
グリル	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼
フライングハードウェア	M10 x 3 ポイント	M10 x 3 ポイント	M10 x 3 ポイント
付属品			
	iQ8-WB スチールウォールブラケット	iQ10-WB スチールウォールブラケット	iQ12-WB スチールウォールブラケット

	iQ15	iQ15B	iQ18B
システム			
周波数応答	50 Hz – 18 kHz ± 3dB 42 Hz – 20 kHz -10 dB	50 Hz – 130 Hz ± 3dB 40 Hz – 130 Hz -10 dB	50 Hz – 100 Hz ± 3dB 36 Hz – 100 Hz -10 dB
公称分散	75°Hx55°V @ -6 dB ポイント	半空間	半空間
最大 SPL	132 dB ピーク	130 dB ピーク	132 dB ピーク
クロスオーバータイプ	アクティブ	アクティブ	アクティブ
トランスデューサー	1 x 1" (387 mm) LF ドライバー 1 x 1" (25.4 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 15" (385.7 mm) LF ドライバー	1 x 18" (460 mm) LF ドライバー
リミッタ	独立した HF、LF、ピークおよび rms	ピークと rms	ピークと rms
増幅器			
最大出力電力*	2,500 W	3,000 W	3,000 W
タイプ	クラス D	クラス D	クラス D
保護	短絡、開回路、熱	短絡、開回路、熱	短絡、開回路、熱
コネクタ			
入力 A/B	2 x コンボジャック/XLR	2 x コンボジャック/XLR	2 x コンボジャック/XLR
感度	ライン + 4 dBu、マイク -22 dBu、切り替え可能	ライン + 4 dBu	ライン + 4 dBu
入力インピーダンス	20 kΩ 不平衡、40 kΩ 平衡	20 kΩ 不平衡、40 kΩ 平衡	20 kΩ 不平衡、40 kΩ 平衡
最大入力レベル	+21 dBu	+21 dBu	+21 dBu
出力 A/B	入力にリンクされた 2 x XLR	入力にリンクされた 2 x XLR	入力にリンクされた 2 x XLR
ミックス出力	XLR、バランス	該当なし	該当なし
出力インピーダンス	100 Ω 不平衡、200 Ω 平衡	該当なし	該当なし
ウルトラネット入力/リンク	2 x RJ45	2 x RJ45	2 x RJ45
主電源	Neutrik powerCON 入力 20A およびリンク 15A	Neutrik powerCON 入力 20A およびリンク 15A	Neutrik powerCON 入力 20A およびリンク 15A
コントロール			
DSP	ロータリープッシュエンコーダ PROCESS、SETUP、EXIT、ENTER のボタン	ロータリープッシュエンコーダ PROCESS、SETUP、EXIT、ENTER のボタン	ロータリープッシュエンコーダ PROCESS、SETUP、EXIT、ENTER のボタン
ミキサーセクション	2 x ゲインコントロール (チャンネル A および B) 2 x ライン/マイクスイッチ	1 x ゲインコントロール (チャンネル A および B) 2 x ライン	1 x ゲインコントロール (チャンネル A および B) 2 x ライン
ユーザー DSP 機能			
工場出荷時の EQ プリセット	ポジショニング、サウンドモード、サウンドモデリング、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、サウンドモデリング、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、サウンドモデリング、FBQ
画面	LCD 128 x 32、青色のバックライト付き	LCD 128 x 32、青色のバックライト付き	LCD 128 x 32、青色のバックライト付き
遅れ	0~300 ミリ秒	0~300 ミリ秒	0~300 ミリ秒
平準化	ハイシェルフ EQ とローシェルフ EQ 2 x パラメトリック EQ	ハイシェルフ EQ とローシェルフ EQ 2 x パラメトリック EQ	ハイシェルフ EQ とローシェルフ EQ 2 x パラメトリック EQ
リミッタ	ゼロアタック入力リミッター	ゼロアタック入力リミッター	ゼロアタック入力リミッター
プリセット	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能
クロスオーバー	ハイパス LR24 dB / oct	ローパス LR24 dB / oct	ローパス LR24 dB / oct
保護	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能

	iQ15	iQ15B	iQ18B
ウルトラネットデジタルネットワーク			
システム			
信号レイテンシー	16 チャンネル <0.9 ミリ秒	16 チャンネル <0.9 ミリ秒	16 チャンネル <0.9 ミリ秒
ケーブル配線			
ケーブルケーブルの長さ	シールド CAT5 最大 246 フィート/75 m を推奨	シールド CAT5 最大 246 フィート/75 m を推奨	シールド CAT5 最大 246 フィート/75 m を推奨
電源			
消費電力	150 W @ 1/8 最大電力	200 W @ 1/8 最大電力	200 W @ 1/8 最大電力
電圧 (ヒューズ)			
アメリカ/カナダ	120 V~, 60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V~, 60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V~, 60 Hz (T 15 AH 250 V)
英国/オーストラリア/ヨーロッパ	220~240 V~, 50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V~, 50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V~, 50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
韓国/中国	220~240 V~, 50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V~, 50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220~240 V~, 50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
日本	100 V~, 50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V~, 50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V~, 50/60 Hz (T 15 AH 250 V)
囲い			
寸法 HWD	711 x 450 x 381 mm (27.9 x 17.7 x 15.0")	602 x 445 x 495 mm (23.7 x 17.5 x 19.5")	691 x 533 x 559 mm (27.2 x 21.0 x 22.0")
正味重量	26.1 kg (57 ポンド)	30.6 kg (67 ポンド)	39.8 kg (87.5 ポンド)
工事	射出成形ポリプロピレンエンクロージャ	白樺合板、ねじ込み、接着	白樺合板、ねじ込み、接着
終了	黒塗装	黒塗装	黒塗装
グリル	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼
フライングハードウェア	M10 x 3 ポイント	該当なし	該当なし
付属品			
	IQ15-WB スチールウォールブラケット		

* リミッターやドライバー保護回路に依存しない

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

